

育成モノづくり人材

Vol. 21

岐阜県立岐阜工業高校

岐阜県立岐阜工業高校。8学科9クラスを
校は2015年に創立
90周年を迎えた伝統
かかえる大規模校だ。

岐阜県における工業教
育のフラッグシップ校
として「満足度日本一
の工業高校」(永井政義
が出場。生徒のモノづ



永井校長

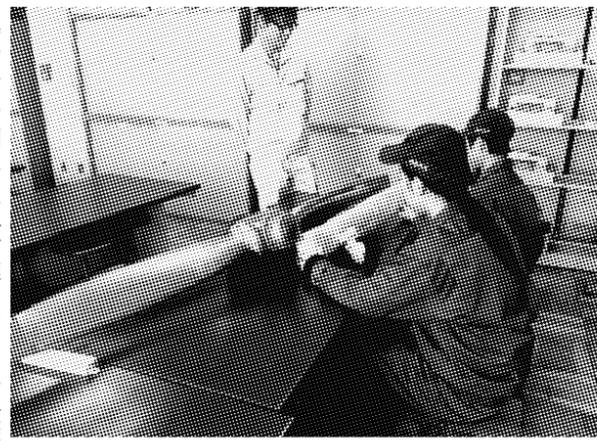
【DATA】▷校長=永井
政義氏▷所在地=岐阜県笠
松町▷学科構成(全日制)
=機械科、電子機械科、電
気科、電子科、建設工学
科、設備システム科、デザ
イン工学科、化学技術科▷
総定員=1080人(全日制)
▷主要設備=旋盤、フライ
ス盤、マシニングセンタ
ー、CAD/CAM、FM
S実習装置▷主な進路=ト
ヨタ自動車、デンソー、川
崎重工業、イビデン、JR
東海、岐阜大学、豊橋技術
科学大学、名城大学など

「航空宇宙」見据え新授業

校長を目指している。くりの技能は、高いレ
地。県内に製造拠点を
構える川崎重工業など
航空宇宙関連企業に就
職する卒業生も多い。
授業内容は企業の協
力を得て作成する。16
年度は希望者を中心に
は航空宇宙産業の集積
一部始める。従来から
取り組む技術をベース
に、びょう打ちや機装
など航空宇宙産業で必
要な技能を学ぶ。授業
の本格運用後は生徒が
部品をCADで設計し
てマシニングセンタ
ー

航空機産業が成長産
術者を送り出したい」
永井校長は「優秀な技
術者は大きな課題。
永井校長は「優秀な技
術者を送り出したい」

(岐阜支局長・伊藤
吉登)
(金曜日に掲載)



機械科の生徒が課題研究の一環で飛行機の
プロペラを製作する

と力を込める。授業開
始にあたり、16年度に
実習室を改修する。新
たなMCや炭素繊維強
化プラスチック(CFRP)
の強度検査がで
きる機器、空圧工具な
どもそろえる。

精度要求の高い航空
宇宙産業向けの取り組
みで、既存の実習レベ
ルが向上する相乗効果
も期待する。生徒の技
能レベルを一層高め、
自動車や金型業界など
幅広い分野で活躍でき
る人材の育成につなげ
る。